

演劇・映画の
専門図書館

松竹大谷図書館ニュースレター

■ No. 260(2019年11月) ■

令和元年 11 月 8 日発行

»» お知らせ

1万枚の【歌舞伎ブロマイド】をデジタル化・保存する クラウドファンディングプロジェクト

【第8弾】写真で蘇る名優の面影、歌舞伎の魅力を次世代へ。

成立いたしました！

ご支援・ご協力ありがとうございました！



9月10日より、クラウドファンディング「READYFOR」にて、松竹大谷図書館の令和元年度運営資金及び、経年劣化が進む電動移動書架の基板交換費と【歌舞伎ブロマイド】約1万枚のデジタル化と保存のための費用を募集しておりました「**【第8弾】写真で蘇る名優の面影、歌舞伎の魅力を次世代へ。**」プロジェクトが、50日間のスポンサー募集期間を経て10月30日に終了いたしました。

おかげさまでプロジェクト8年目の本年は247名の方より、目標額250万円を上回る、290万2千円のご支援をいただき、プロジェクトが成立いたしました（※お一人で複数口ご支援くださった方がいらっしゃいましたので、プロジェクトページの支援者数表示250名とは異なります）。温かなご支援を下さった皆様、心強い応援コメントを送って下さった皆様、SNSや様々なメディアでご紹介下さった皆様、そしてチラシの配布にご協力下さった皆様、ご支援・ご協力下さいました全ての皆様に、心から感謝申し上げます。

皆様からお寄せいただいた、貴重な資料を保存し未来に伝えたいというお気持ち、そして何より演劇と映画の資料を愛するお気持ちを胸に、資金が無いからとあきらめることなく、これからもさらに、当館が所蔵する貴重な資料の整理・保存に努めて、より活用出来る環境を整えていくため、スタッフ一同頑張っております。

プロジェクトページはこちら

<https://readyfor.jp/projects/ootanitoshokan8>

★公式 Facebook でも情報発信しております！

<https://www.facebook.com/Shochikuotanitoshokan/>



≫≫ 第79回所蔵資料展示

「山田洋次監督」展第六弾 ～『男はつらいよ』シリーズ11作品と『遙かなる山の呼び声』～

展示期間：2019年11月1日～12月25日／於 閲覧室

1969年8月27日に『男はつらいよ』第1作が公開されてから今年で50年。この節目の年にシリーズ第50作の『男はつらいよ お帰りの寅さん』が、12月27日に公開されます。8月に日本橋三越本店で「映画『男はつらいよ』50周年記念 みんなの寅さん展」が開催され、角川シネマ有楽町にて「50周年記念 男はつらいよ 4K デジタル修復版上映」が10月25日から11月7日まで上映されました。第32回東京国際映画祭では『男はつらいよ お帰りの寅さん』がオープニング作品として上映されるなど、50年経った今もなお、『男はつらいよ』シリーズは根強い人気です。

公開を記念して、今回で第六弾となる山田洋次監督展を開催します。第六弾では『男はつらいよ』シリーズの第22作から32作の11作品と、『遙かなる山の呼び声』の、計12作品を展示します。今回展示する『男はつらいよ』は、アメリカの俳優ハープ・エデルマンが出演し、シナリオにもアメリカのシナリオライターが参加した『男はつらいよ 寅次郎春の夢』、シリーズ屈指の名作で1997年には特別篇としてリマスター版が製作された『男はつらいよ 寅次郎ハイビスカスの花』、最新作の主演でもある吉岡秀隆が、それまでの子役から代わって、寅さんの甥の満男として初登場した『男はつらいよ 浪花の恋の寅次郎』、記念となるシリーズ30作目で田中裕子と沢田研二が出演した『男はつらいよ 花も嵐も寅次郎』など、話題作が揃っています。そして、『遙かなる山の呼び声』は、『幸福の黄色いハンカチ』に続いて高倉健が山田洋次監督の映画に出演した作品で、北海道根釧原野を舞台に、牛飼いをしながら息子を一人で育てる女と過去を持つ男のひと夏の物語が描かれる名作です。本年最後の展示を是非ご覧ください。

【展示資料一覧】

『男はつらいよ 噂の寅次郎』(第22作)1978年公開●スチール写真／『男はつらいよ 翔んでる寅次郎』(第23作)1979年公開●スチール写真／『男はつらいよ 寅次郎春の夢』(第24作)1979年公開●スチール写真／『遙かなる山の呼び声』1980年公開●カラースチール写真／『男はつらいよ 寅次郎ハイビスカスの花』(第25作)1980年公開●スチール写真、台本／『男はつらいよ 寅次郎かもめ歌』(第26作)1980年公開●スチール写真／『男はつらいよ 浪花の恋の寅次郎』(第27作)1981年公開●スチール写真／『男はつらいよ 寅次郎紙風船』(第28作)1981年公開●プログラム／『男はつらいよ 寅次郎あじさいの恋』(第29作)1982年公開●プログラム／『男はつらいよ 花も嵐も寅次郎』(第30作)1982年公開●カラースチール写真／『男はつらいよ 旅と女と寅次郎』(第31作)1983年公開●プログラム／『男はつらいよ 口笛を吹く寅次郎』(第32作)1983年公開●プログラム



『男はつらいよ』シリーズ(第22作より第32作まで)と『遙かなる山の呼び声』の台本

こちらは展示していませんが、カウンターでご請求いただければ閲覧可能です。資料検索はこちら↓

<https://opac315.libraryexpert.net/lib-shochiku-otani/>

≫≫資料をご寄贈くださった方々 (敬称略・順不同／2019年8月-9月) ※許可を得た方のみ掲載しております

松竹株式会社、文学座、新内伸三郎、一般社団法人新内、銀座 博品館劇場、演劇出版社、邦楽の友社、(株)マルヨンプロダクション「シナリオ」編集部、独立行政法人日本芸術文化振興会(国立劇場)、株式会社日本舞踊社、国立劇場、シナリオ・センター、一般社団法人日本民間放送連盟、デアゴスティーニ・ジャパン、キネマ旬報社、日本経済新聞出版社、歌舞伎学会、明治学院大学図書館、劇団銅鑼、一般社団法人関西常磐津協会、国文学研究資料館、公益財団法人日本製鉄文化財団紀尾井ホール、(株)アルファベータブックス、株式会社日本印刷新聞社編集部、御園座演劇図書館、文京ふるさと歴史館、音楽座ミュージカル、公益社団法人日本演劇興行協会、樽松大剛、伝統文化新聞、公益社団法人日本照明家協会、株式会社カモミール社テアトロ編集部、黒澤明研究会会誌、神戸女子大学古典芸能研究センター、沖野卓哉、博多座、(株)近代映画社、株式会社ヴィレッヂ、公益社団法人日本劇団協議会、おとなのデジタルTVナビ編集部、銀座百店会、明治座、東宝株式会社映像事業部、桜井修、小河原あや、東京芸術座、おもだか会、協同組合 日本映画撮影監督協会、児童・青少年演劇ジャーナル「げき」編集委員会、愛知芸術文化センター、有限会社合同通信社、株式会社ホリプロ、帝国劇場、シアタークリエ、慶應義塾大学出版会、日本映画テレビプロデューサー協会、新歌舞伎座、国立映画アーカイブ、株式会社粋者、平石岳、特定非営利活動法人 国際人形劇連盟日本センター、こまつ座、公益財団法人日本近代文学館、若林さだ吉、劇団民藝、公益財団法人 劇場演出空間技術協会、丸善出版株式会社、国立歴史民俗博物館、流山児★事務所、K A A T 神奈川芸術劇場、劇団昴、岩下志麻、因幡純雄、横島昇、世田谷文学館、株式会社セクターエイティエイト K E N S Y O 編集部

どうもありがとうございました

≫≫ 新着資料案内 新しく受入れた資料をご案内いたします

■ 松竹系 10月 演劇公演資料 ■

○ …… 受入済み

劇場	演目	台本	スチール	プログラム	ポスター
歌舞伎座	『廓三番叟』			○	○
	『御撰勸進帳』	○			
	『蜘蛛絲梓弦』	○			
	『江戸育お祭佐七』	○			
	『通し狂言 三人吉三巴白浪』	○			
	『二人静』	○			
新橋演舞場	『新版 オグリ』	○		○	○
松竹座	『神田松之丞講談会 i n 大阪松竹座』			○	
	『第一回松喬三昧』				
	『四代目桂福團治芸歴六十年記念公演』				
南座	『石川さゆりコンサート i n 南座』				
	『喜劇 道頓堀ものがたり』			○	○
御園座	『狐と笛吹き』	○		○	
	『双蝶々曲輪日記 角力場・難波裏・引窓』	○			
	『碁太平記白石断』	○			
	『新古演劇十種の内 身替座禅』	○			
	『験の母』	○			
八千代座 (熊本)	『お目見得口上』			○	
	『鶯娘』				
	『楊貴妃』				

[ポスター閲覧ご希望の際は事前に御予約をお願いいたします]

■ 他社演劇公演資料 (8-10月) ■ (順不同)

『リトル・ウィメン 若草物語』シアタークリエイションプログラム/劇団民藝『異邦人』紀伊國屋サザンシアターTAKASHIMAYA プログラム、台本/『ウチの親父が最強』博品館劇場プログラム/ENTERTAINMENT SUPER DANCE THEATER『ODYSSEY』博品館劇場プログラム/『誰が為のアルケミスト舞台版 聖石の追憶 闇ヲ見つめる者』博品館劇場プログラム/『絢爛とか爛漫とか』DDD 青山クロスシアタープログラム/パルコ・プロデュース『プレイハウス』東京芸術劇場プレイハウスプログラム/『オイディプス』シアターコクーンプログラム/名取事務所『隣の家 THE NEIGHBOURS/屠殺人ブッチャー』下北沢「劇」小劇場プログラム、台本/serial number『コンドーム 0.01』ザ・スズナリプログラム/扉座NextStage『リボンの騎士 県立鷺尾高校演劇部奮闘記 2019』すみだパークスタジオ倉プログラム/テアトル・カナ『人口密度』シアターX プログラム/劇団銅鑼『ENDLESS 挑戦!』東京芸術劇場シアターウエストプログラム/よしもと×張ち切れパンダ『三十と十五の私』神保町花月プログラム/劇団ジャブジャブサーキット『小刻みに戸惑う神様』こまばアゴラ劇場プログラム、台本/文学座『一銭陶貨 七億分の一の奇跡』紀伊國屋サザンシアターTAKASHIMAYA プログラム/『男たちの中で』座・高円寺1プログラム/unrato『受取人不明 ADDRESS UNKNOWN』サンモールスタジオプログラム/calmo produce『boat [ボート]』劇場 MOMO プログラム/ロデオ★座★ヘヴン『アイラブユー』プログラム/ダウトを上演する会『ダウト 疑いをめぐる寓話』下北沢小劇場 B1 プログラム/風姿花伝プロデュース『終夜』シアター風姿花伝プログラム/柿喰う客『御披露喜[おひらき]』本多劇場プログラム/贅沢貧乏『ミクスチュア』東京芸術劇場シアターイーストプログラム/劇団チョコレートケーキ『治天ノ君』東京芸術劇場シアターイーストプログラム/ウォーキング・スタッフプロデュース『三億円事件』下北沢シアター711 プログラム/『WEST SIDE STORY in STAGE AROUND』IHI ステージアROUND東京プログラム/『第46回NHK 古典芸能鑑賞会』NHK ホールプログラム/『中村勘九郎・中村七之助錦秋特別公演 2019』地方巡業プログラム/『舞台 サザエさん』博多座プログラム/『ふるあめりかに袖はぬらさじ』博多座プログラム/『黄檗宗大本山萬福寺の梵唄』国立劇場大劇場プログラム/『通し狂言天竺徳兵衛韓断』国立劇場大劇場プログラム/『第208回文楽公演』国立劇場小劇場プログラム/『第六回翔之會』国立劇場小劇場プログラム/『第22回文楽素浄瑠璃の会』国立文楽劇場プログラム/『ふるさとの人形芝居』国立文楽劇場プログラム

■ 演劇雑誌 ■

『Confetti』2019年 NOVEMBER/『Confetti かわら本』2019年 9月号, 11月号/『DRAMA かながわ』76号, 77号/『JATET』No. 85/『TICKETS GO!GO!』Vol. 96/『act guide [アクトガイド]』Season 3/『omoshii PRESS オモシイ・プレス』Vol. 3/『あぜくら』2019年 10月号/『おもだかニュース』542号-556号/『テアトロ』2019年 11月号/『ラ・アルプ』2019年 11月号/『演劇界』2019年 12月号/『喝采』2019年 12月-2020年 1月, 2020年 1月/『御園座演劇図書館 Newsletter』Vol. 19, Vol. 20/『国立演芸場公演ガイド』令和元年 11月号/『大向う』令和元年 11月号/『長唄』125号/『伝統文化新聞』161号/『日本芸術文化振興会ニュース』2019年 11月号/『日本照明家協会誌』2019年 10月号/『日本舞踊』71巻 11月号/『邦楽の友』令和元年 11月号

■ 映画雑誌 ■

『FLIX』2019年 12月号/『NFAJ ニューズレター』2019年 10月-11月号/『NFAJ プログラム』No. 16, No. 17/『SCREEN』2019年 12月号/『TV ガイド』2019年 10/11号, 10/18号, 10/25号, 11/1号/『おとなのデジタルTVナビ』2019年 11月号, 12月号/『キネマ旬報』2019年 11月上旬号, 11月下旬号/『シナリオ』2019年 12月号/『シナリオ教室』2019年 11月号/『ドラマ』2019年 11月号/『ピクトアップ』2019年 12月号/『映画テレビ技術』2019年 11月号/『映画ビジネス』令和元年 9月上旬号/『映画芸術』2019年 秋号/『映画時報』2019年 9月号, 10月号/『映画秘宝』2019年 12月号/『日経エンタテインメント!』2019年 11月号/『日本アカデミー賞』第42回/『民間放送』2100号-2139号

■ 映画資料 ■

○ …… 受入済み

タイトル	プログラム	プレス	ポスター	スチール写真	台本
『英雄は嘘がお好き』	○	○	○		
『スペシャルアクターズ』	○	○	○		
『松竹ブロードウェイシネマ 42ndストリート』		○	○		
『銀河英雄伝説 Die Neue These 星乱 第二章』	○				
『ブラック校則』	○				

[ポスター閲覧ご希望の際は事前に御予約をお願いいたします]

映画プログラム ■ (順不同)

『最高の人生の見つけ方』『キューブリックに愛された男 キューブリックに魅せられた男』『最初の晩餐』『IT/イット THE END “それ”が見えたら、終わり。』『エンテベ空港の7日間』『ジョン・ウィック：パラベラム』『空の青さを知る人よ』『イエスタデイ』『真実』『蜜蜂と遠雷』『クロール 凶暴領域』『フード：ザ・ビギニング』『マレフィセント2』『ジェミニマン』『キミだけにモテたいんだ。』『マチネの終わりに』

■ 公益財団法人松竹大谷図書館へのご支援のお願い ■

公益財団法人松竹大谷図書館は、演劇・映画の専門図書館である松竹大谷図書館を運営し、所蔵資料を広く一般に無料で公開して、芸術文化の振興と社会文化の向上発展に寄与することを目的とする事業を行っております。当館の使命である、資料を収集・整理・保存・公開する図書館事業を確実かつ持続的に達成し、さらなる社会貢献をしていくために、寄附金を募っております。

公益認定を受けた財団法人への寄附金支出者は税制上の優遇措置が受けられます。

何卒、ご理解とご賛同をいただき、格別のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

● 現在ご支援いただいている方々 (了承を得た方のみ掲載) 2019(令和元)年10月にご支援いただきました法人・団体 (50音順・敬称略)

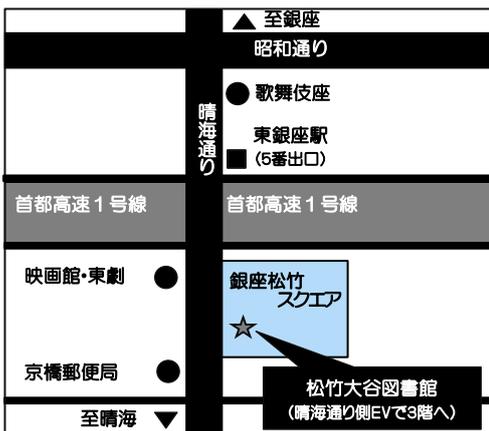
- | | |
|--------------|---------------------|
| 株式会社歌舞伎座 | 株式会社松竹映像センター |
| 歌舞伎座サービス株式会社 | 松竹音楽出版株式会社 |
| 歌舞伎座舞台株式会社 | 松竹芸能株式会社 |
| 有限会社合同通信社 | 株式会社松竹サービスネットワーク |
| 松竹株式会社 | 松竹ブロードキャスティング株式会社 |
| 松竹衣裳株式会社 | 株式会社松竹マルチプレックスシアターズ |

個人 (敬称略)
鈴木舟光

どうもありがとうございます

● 休館のお知らせ ●

創立記念日のため **令和元年 11月 22日 (金) は休館** いたします



編集・発行:公益財団法人 松竹大谷図書館

〒104-0045 東京都中央区築地1-13-1 銀座松竹スクエア3階 / Tel 03-5550-1694

公式 HP ● <http://www.shochiku.co.jp/shochiku-otani-toshokan/>

公式 Facebook ● <https://www.facebook.com/Shochikuotanitoshokan/>

● 利用案内 ●

【開館時間】平日午前10時～午後5時 / 【休館日】土曜日、日曜日、祝祭日、毎月最終木曜日、5月1日、11月22日、年末年始、春期・夏期特別整理期間※その他、臨時休館のある場合は一ヶ月前から館内およびWebサイトに掲示します / 【閲覧】館内閲覧のみ / 【入館料】無料 / 【コピーサービス】A4 1枚 白黒 50円、カラー 150円・B4 1枚 白黒 100円、カラー 300円 量が多い場合は翌開館日渡し、または郵送(送料は申込者負担) 但し、コピー不可の資料もあります

● 資料検索 ●

<https://opac315.libraryexpert.net/lib-shochiku-otani/>

● 交通案内 ●

東京メトロ日比谷線、都営地下鉄浅草線 東銀座駅5番出口より徒歩3分
東京メトロ有楽町線 新富町駅1番出口より徒歩8分

